



2021年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月8日

上場会社名 株式会社 ワキタ

上場取引所 東

コード番号 8125 URL <http://www.wakita.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 脇田貞二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小田俊夫

TEL 06-6449-1901

四半期報告書提出予定日 2021年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	56,596	8.1	4,102	7.0	4,295	5.0	2,565	7.2
2020年2月期第3四半期	61,552	15.8	4,409	13.9	4,519	13.3	2,763	18.0

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 2,894百万円 (0.6%) 2020年2月期第3四半期 2,875百万円 (3.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	49.40	
2020年2月期第3四半期	53.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	136,650	96,290	70.1
2020年2月期	137,855	95,112	68.7

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 95,805百万円 2020年2月期 94,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		33.00	33.00
2021年2月期		0.00			
2021年2月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	10.1	4,800	18.5	5,100	15.4	2,600	27.9	50.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

なお、当該予想数値の修正につきましては、本日(2021年1月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期3Q	52,021,297 株	2020年2月期	52,021,297 株
期末自己株式数	2021年2月期3Q	87,023 株	2020年2月期	86,966 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期3Q	51,934,362 株	2020年2月期3Q	51,932,652 株

(注) 期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数(四半期累計)の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況が続いております。緊急事態宣言解除後、段階的に経済活動が再開され景気に持ち直しの動きが見られたものの、感染者数の増大傾向が見受けられ景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、経年劣化によるインフラ整備や自然災害による復興関連事業などの公共投資は底堅く推移しておりますが、民間設備投資は新型コロナウイルス感染症の影響により減少傾向となっており、一部の建設工事の休止や延期、建設資材価格や慢性的な建設労働者不足による労務費の高騰など引き続き厳しい状況が続いております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、565億96百万円(前年同期比8.1%減)、営業利益は41億2百万円(前年同期比7.0%減)、経常利益は42億95百万円(前年同期比5.0%減)、そして親会社株主に帰属する四半期純利益は、25億65百万円(前年同期比7.2%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 建機事業

建機事業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により一部の建設工事の休止や延期、同業者間での受注の競争の激化、市況の悪化に伴う貸与資産の稼働率の低下や単価の下落、建設資材等の高騰により厳しい状態が続き、売上高及び利益は減収減益となりました。

その結果、建機事業全体の売上高は、443億51百万円(前年同期比4.9%減)、セグメント利益は、26億55百万円(前年同期比7.7%減)となりました。

② 商事事業

商事事業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により映像・音響機器及び遊技機械・設備の売上高は減少いたしました。2019年3月に連結子会社化した介護事業を行なっているサンネットワーククラブ株式会社の業績が寄与したことから、売上高及び利益は減収増益となりました。

その結果、商事事業全体の売上高は、85億27百万円(前年同期比21.7%減)、セグメント利益は、3億79百万円(前年同期比3.3%増)となりました。

③ 不動産事業

不動産事業では、賃貸部門の売上高はほぼ横ばいで推移しましたが、販売部門の売上高は前年同期に実績のありました収益物件の売却が当期にはなく減少いたしましたので、売上高及び利益は減収減益となりました。

その結果、不動産事業全体の売上高は、37億17百万円(前年同期比8.3%減)、セグメント利益は、10億66百万円(前年同期比8.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ12億4百万円減少し、1,366億50百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少24億89百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ23億82百万円減少し、403億60百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少14億76百万円、未払法人税等の減少6億82百万円並びに短期借入金の減少3億80百万円などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億78百万円増加し、962億90百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加8億49百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億54百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2020年4月10日の決算発表時に公表いたしました2021年2月期の連結業績予想を修正しました。詳細につきましては、本日(2021年1月8日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,498	16,900
受取手形及び売掛金	30,370	27,880
有価証券	7,112	5,691
商品	2,952	2,870
貯蔵品	105	93
その他	478	345
貸倒引当金	△136	△143
流動資産合計	58,381	53,638
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	9,923	9,923
賃貸不動産(純額)	40,245	43,779
土地	7,809	8,281
その他(純額)	5,769	5,727
有形固定資産合計	63,748	67,711
無形固定資産		
のれん	9,121	8,302
その他	246	238
無形固定資産合計	9,367	8,541
投資その他の資産		
投資有価証券	4,169	4,549
退職給付に係る資産	454	464
その他	2,038	2,234
貸倒引当金	△304	△489
投資その他の資産合計	6,357	6,758
固定資産合計	79,474	83,012
資産合計	137,855	136,650
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,916	15,439
短期借入金	2,180	1,800
1年内返済予定の長期借入金	6	3
未払法人税等	1,432	750
賞与引当金	319	213
その他	6,816	7,094
流動負債合計	27,670	25,301
固定負債		
長期借入金	6	4
役員株式報酬引当金	46	67
役員退職慰労引当金	12	14
債務保証損失引当金	233	—
退職給付に係る負債	215	239
その他	14,557	14,732
固定負債合計	15,072	15,059
負債合計	42,743	40,360

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,821	13,821
資本剰余金	16,627	16,627
利益剰余金	65,358	66,208
自己株式	△107	△107
株主資本合計	95,700	96,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	877	1,132
繰延ヘッジ損益	7	6
土地再評価差額金	△1,914	△1,914
退職給付に係る調整累計額	41	31
その他の包括利益累計額合計	△987	△744
非支配株主持分	399	484
純資産合計	95,112	96,290
負債純資産合計	137,855	136,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)
売上高	61,552	56,596
売上原価	48,052	42,752
割賦販売未実現利益繰入額	287	170
割賦販売未実現利益戻入額	258	258
売上総利益	13,470	13,932
販売費及び一般管理費	9,060	9,830
営業利益	4,409	4,102
営業外収益		
受取利息	17	16
受取配当金	74	70
仕入割引	38	36
為替差益	7	3
投資事業組合運用益	22	43
助成金収入	—	62
その他	32	44
営業外収益合計	192	276
営業外費用		
支払利息	72	75
その他	9	8
営業外費用合計	82	83
経常利益	4,519	4,295
特別利益		
固定資産売却益	4	25
投資有価証券売却益	9	—
特別利益合計	14	25
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	4	10
特別損失合計	4	10
税金等調整前四半期純利益	4,529	4,309
法人税、住民税及び事業税	1,878	1,825
法人税等調整額	△173	△166
法人税等合計	1,704	1,658
四半期純利益	2,824	2,651
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	85
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,763	2,565

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	2,824	2,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69	254
繰延ヘッジ損益	△5	△1
退職給付に係る調整額	△13	△9
その他の包括利益合計	51	243
四半期包括利益	2,875	2,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,815	2,809
非支配株主に係る四半期包括利益	60	85

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

第1四半期連結会計期間の四半期報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はございません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建機事業	商事事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,613	10,883	4,054	61,552	—	61,552
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	1	—	2	△2	—
計	46,613	10,885	4,054	61,554	△2	61,552
セグメント利益	2,877	367	1,163	4,408	0	4,409

(注) 1 セグメント利益の調整額0百万円は、たな卸資産の調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

商事事業セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より、サンネットワークリブ株式会社の株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの発生額は1,623百万円であります。

また、建機事業セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間より、株式会社泰成重機の株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの発生額は675百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建機事業	商事事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	44,351	8,527	3,717	56,596	—	56,596
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	5	—	6	△6	—
計	44,352	8,532	3,717	56,602	△6	56,596
セグメント利益	2,655	379	1,066	4,102	—	4,102

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。